

建設ディレクター®

育成講座のご案内

【建設ディレクター® 3つの役割】



1

生産性向上

ITスキルで
工事書類の作成をし
現場を支援します。

女性が活躍する 職場を実現

コミュニケーションスキルで
現場と事務所をつなぎます。

2



3

働き方改革に向けた 業務改善

継続的なカイゼンで
社内の仕組みを整えます。



現場とオフィスをつなぎ、
ITとコミュニケーションスキルで
ささえる！

つながる 変わる 建設業



講座スケジュール

※一部変更になる場合がございます。詳細は公式サイトをご覧ください。

初級編

全 8 回 (計 48 時間)

講義時間：9:30~16:30

第 21 期

2021 年 5/10 (月)

5/10, 5/17, 5/26, 5/31
6/7, 6/14, 6/21, 6/28

オンライン開講

中級編

全 5 回 (計 30 時間)

講義時間：9:30~16:30

第 2 期

2021 年 7/20 (火)

7/20, 7/26,
8/2, 8/18, 8/24

オンライン開講

建設ディレクター®とは？

ITスキルとコミュニケーションスキルによって、
オフィスから現場支援を行う新たな職域です。
従来の役割分担、職域の枠取りを超えて
多様な人材が建設業で働くことにより、
労働力不足の解消のみならず、
職場に活性化・好循環を生み出します。
また、オフィスが現場の書類業務を分担することで、
社内の業務整理が進む結果、
働き方改革へと進む道筋が整備されます。

建設ディレクター® 育成の期待効果



◆建設ディレクターコミュニケーションセンター

交流会や勉強会を開催し、受講後のフォローや継続的なスキルアップをサポートする場です。社内で役立てていただける最新情報もお届けします。
※受講と同時に建設ディレクターコミュニケーションセンターのメンバーとなります。

- 最新情報サービス提供 (メルマガ)
- 建設ディレクターのフォローアップ (勉強会/交流会)
- 課題を共有するコミュニティの開催 (随時)
- 建設ディレクターアワードでの成果発表 (年1回)
- 建設ディレクターの名称とロゴマークの使用
- 導入コンサルティング他 (有料オプション)

◆建設ディレクター サポーター募集中

建設ディレクターの取組を応援して下さる企業、団体、個人を募集中です。右のQRコードからサポーター登録していただき、応援の程よろしくお願ひします。



サポーター登録

◆建設ディレクター育成講座 受講費用

受講料について	初級編：330,000 円 (税込)
	中級編：198,000 円 (税込)
助成金の活用について	厚生労働省の人材開発支援助成金、キャリアアップ助成金をご利用いただけます
	※諸条件により、助成額は変動いたします。 ※開講1ヵ月前までに利用申請が必要です。

WEB申込みはこちらから→ <https://kensetsudirector.com/>

育成プログラムについて

当協会が企画する「建設ディレクター® 育成講座」は、バックオフィスの人材が建設業界でキャリアを築き、生涯にわたって活躍する環境作りを支援する教育システムです。現場支援に必要なスキルを短期間で習得することを目指し、オリジナルの育成方針とプログラムを導入しています。

カリキュラムを終了し、(一社)建設ディレクター協会が実施するテストに合格した受講者には、『建設ディレクター協会® 認定証明書』が発行されます。

初級編

中級編

※中級編は初級編履修者のみご受講いただけます。

カリキュラム

初級編

建設業の基礎を習得し、現場コミュニケーションの幅を広げます

全8回(48h) 各回6h(9:30～16:30) ※変更が生じる場合がございます

- ▶ 建設マネジメントⅠ 建設ディレクターの役割と心構え
- ▶ 建設マネジメントⅡ 現場とバックオフィスをつなぐコミュニケーション
- ▶ 建設概論 設業の社会的役割/業界の動向と現状
- ▶ 施工管理 施工管理の手順/三大管理と相互関係
- ▶ 積算 積算概論/積算演習
- ▶ 工事書類Ⅰ 工事書類作成の知識
- ▶ 工事書類Ⅱ 施工計画書/写真管理/安全管理/工程管理/CAD
- ▶ 工事書類Ⅲ 電子納品と工事成績評価

中級編

建設業の専門知識の理解を深め、施工管理支援を行います
現場と経営をつなぐ業務改善を提案するスキルを身につけます

全5回(30h) 各回6h(9:30～16:30) ※変更が生じる場合がございます

- ▶ 工事書類Ⅰ 工事書類作成とITスキル向上
- ▶ 工事書類Ⅱ 施工管理ソフト実務と業務品質向上
- ▶ ICT活用 ITツール活用による業務効率化
- ▶ マネジメントⅠ 現場監督との連携に必要なこと
- ▶ マネジメントⅡ コストマネジメントと生産性向上

受講生の声



Aさん

元々建設業は社会的に重要なお仕事とは思っていましたが、自分自身も専門的に長くしっかりと働きたいと思ったので、建設ディレクターにチャレンジしてみたいと思いました。「事務」で仕事を探していたところ、建設ディレクターの求人に出会い、今ではやりがいのある仕事だと感じています。



Kさん

オフィスのデスクワーク以外にも、色々なことにチャレンジしたいと思っていました。書類作成業務だけでなく、現場のパトロールにも同行し、現場で働く人の安全にも気を配っています。人と話すことが大好きな私の特性が活きる仕事だと感じています。



一般社団法人建設ディレクター協会

〒602-8019 京都市上京区室町通下長者下近衛町33番地 京都サンダー株式会社内

Tel 075-431-0011

Fax 075-414-3344

公式サイト



公式LINE



厚生労働省就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業 第2期 建設ディレクター育成コースのご案内

受講料
資格取得
無料

募集期間：令和3年3月1日～4月20日

昨日と今日をむすび、未来へつなぐ！

建設業の新しい働きかたにチャレンジ！



未経験 OK

「社会の役に立つ仕事がしたい」「長く働きたい」という気持ちがあれば大丈夫です。仕事に必要な専門知識は当講座でしっかりと習得しましょう。一歩踏み出す方を応援します。



長く安定して働ける

建設業界は景気に左右されることが少ないので、一度身につけた専門知識を生かして、しっかりと長く働けるお仕事です。働きやすい環境に向けた整備が進んでいる業界、それが建設業界です。



明るく働きやすい環境

現場監督が工事現場の管理に専念できるよう、アクティブにサポートすることが建設ディレクターの仕事です。コミュニケーション力を活かしたい方におすすめです。

本事業では就職氷河期世代の方を正社員として採用したい企業との交流会や、個別マッチングの実施も行っています。

講座概要

募集期間：令和3年3月1日～4月20日
訓練期間：令和3年5月19日～6月18日
選考実施形式：ビデオ通話(Zoom)によるヒアリング
対象者：就職氷河期世代(35～54歳)
別途要件を満たす方
募集定員：20名
資格取得：建設ディレクター初級
建設業経理事務士4級
※3級にステップアップも可能です
講座の実施方式：集合及びオンライン
訓練会場：京都経済センター 他

建設ディレクター育成コースの お問い合わせ・お申込み受付

一般社団法人建設ディレクター協会内
一般財団法人建設業振興基金

コース内容
問い合わせ：

TEL 090-8563-9148

TEL 075-431-0011

(月曜～金曜 9:00～17:30)

当コース事業公式サイト

申込み方法：

NEWSTAGE 建設ディレクターコース

検索

QRコードからでもアクセスできます▶



建設ディレクターとは？



Q 1. 建設ディレクターって何？

A 1. ITスキルとコミュニケーションスキルでバックオフィスから建設現場をサポートする新しい役割を担う存在です。



Q 2. どんな仕事をするの？

A 2. 一言で言うと、建設ディレクター＝工事書類を作成する人です。道路やトンネル、河川整備等公共施設の工事を進めるためには「予定通り工事が行われているか」「品質がちゃんと保たれているか」「安全に気をつけているか」といった事が一目でわかる書類の提出が求められます。

現場監督とコミュニケーションをとりながら、工事書類を作成するのが建設ディレクターの主な仕事です。また、安全パトロールと言って、働く人の環境が安全に保たれているかどうかを確認したり、工事費を算出する計算のチェックをするといった仕事もあるので、活躍の場は多岐にわたります。



Q 3. どんな人と一緒に仕事をするの？

A 3. 工事現場全体を管理する現場監督と一緒に仕事をします。



Q 4. どんな資格が取れるの？

A 4. 「建設ディレクター」「建設業経理事務士4級」が取得できます。3級取得へのステップアップも可能ですよ。



Q 5. 建設ディレクターって誰でもなれるの？

A 5. 社会で役に立つ仕事がしたい、専門知識を身につけて長く仕事がしたいと思う人なら誰にでも建設ディレクターの可能性が広がっています。



担当者からのメッセージ

建設業と聞くと、縁のない世界と思われるかもしれませんが、しかし、高速道路や橋などのインフラ・住宅・学校など身近な施設を整備し、便利で快適な生活を支えているのは建設業です。建設業界では様々なプロたちが知恵と努力を積み重ねてきました。ものづくりのプロ達を支える仕事として注目されているのが建設ディレクターです。専門知識を覚えることは大変かもしれませんが、一度身についたスキルは逃げていくことはありません。当コースでしっかりと建設業の基礎知識を学び、活躍の場を広げましょう。

講座カリキュラムと取得資格

【講習で学べること】

初心者でも安心して受講できるよう建設業界の理解を深める座学からスタートします。

建設業界の社会的役割や歴史、そして専門用語や工事の種類といった基礎知識を習得し、足元を固めたら、いよいよ工事書類作成に必要な専門知識を学びます。建設業界のことを学びながら、「建設ディレクター」「建設業経理事務士4級」の取得が可能です。

内容	日数
入校式・オリエンテーション・講話、ビジネスマナー	1日間
建設業の基礎知識・建設業の歴史と社会的役割	2日間
専門用語と工事の種類、安全衛生の知識	4日間
工事書類作成に必要な知識	6日間
建設業経理事務士4級対策及び試験	2日間
就職活動準備	1日間
キャリアコンサルティング	2日間
職場見学・インターンシップ	1日間
修了式	1日間
合計	20日間

※オンラインでの講習はWEB講義になるため、オンラインに接続できるパソコンを各自にご用意ください。なお、通信料は自己負担になります。

講座スケジュール

5/19(水)・5/20(木)・5/21(金)・5/22(土)・5/24(月)
5/25(火)・5/27(木)・5/28(金)・6/2(水)・6/3(木)
6/4(金)・6/5(土)・6/8(火)・6/9(水)・6/10(木)
6/11(金)・6/15(火)・6/16(水)・6/17(木)・6/18(金)
各日 9:30～14:30(内4時間) ※一部変更になる場合がございます

第1期受講生の声(2020年12月修了)

建設業は全くの未経験でしたが、建設ディレクターはこれまでの私の経験が活かせる仕事だと思いました。講習で学んだ書類業務の知識だけでなく、得意なコミュニケーションを武器にして、活躍したいです。「この工事は私も関わった」と達成感を得られるよう、しっかりと頑張ります。



Yさん

心のどこかで学生時代に触れた建設業に携わりたいという思いがありました。講習で学んだ一つ一つは点だと思いますが、つなぎあわせて線にできるかはこれからの自分次第です。与えられた場所で結果を出して、常に求められる人材になることが今の私の目標です。



Nさん



建設ディレクター協会 公式LINEからも事業の最新情報を発信しています



新型コロナウイルス感染拡大防止について

来所時のマスク着用、会場入出時の手指の消毒にご協力いただいております。発熱やせき、体のだるさ等の体調不良がみられる場合は来所をお控えください。京都市内の感染発生状況によっては実施を見送る場合がございますので、ご了承ください。



一般社団法人建設ディレクター協会内
一般財団法人建設業振興基金

〒602-8019 京都市上京区室町通下長者下近衛町33番地

TEL 090-8563-9148

TEL 075-431-0011



公式サイト